

2016年次報告書

[平成27年12月 - 平成28年11月]

鎮守の森のプロジェクト



鎮守の森の
プロジェクト

公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト 2016年次報告書 / 平成28年12月発行



●口座振込みで寄付する

寄付金受領書発行のため、銀行振込にてご寄付の方は、メールかお電話で住所、お名前、電話番号をお知らせください。

口座名: 公益財団法人鎮守の森のプロジェクト

三井住友銀行: 本店営業部【普通】 2502292

三菱東京UFJ銀行: 新丸の内支店【普通】 3150627

みずほ銀行: 八重洲口支店【普通】 2440176

郵便局: 00120-4-548300

*青色の払込票をご使用ください。

●自分の銀行口座からの自動引落しで寄付する「継続支援」

1年間に1万円(苗木10本分)を5年間、計5万円の継続ご寄付をお願いします。お申込みはホームページまたはお電話で。

●ホームページ / www.morinoproject.com

●電話 / 03-3273-8851 (平日10~17時)

●クレジットカードで寄付する

鎮守の森のプロジェクト公式ホームページからお申込みください。

www.morinoproject.com/donation

ご利用可能なクレジットカード



鎮守の森の
プロジェクト

公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-2-1 ダイヤ八重洲ビル2階

TEL: 03-3273-8851 FAX: 03-3273-8871 URL: www.morinoproject.com

平素より当財団に対する格別のご協力を賜りますこと、心より厚く感謝申し上げます。

当財団では七月より旧名称である「瓦礫を活かす森の長城プロジェクト」を改め、新たに「公益財団法人鎮守の森のプロジェクト」に変更することになりました。それは、この夏から始まつたAC JAPAN（旧公共広告機構）でのCM放送等に併せて、東日本をはじめとして全国各地でこの活動を展開していきたいという想いがあるからです。

「鎮守の森」とは、かつては神社を囲むようにして存在した森であり、その森は動植物などたくさんの命を育み、田畠や海川にたくさんの中ネラルをもたらす、地域と暮らしを守る自然豊かな森であります。その森は、東日本大震災では津波でコンクリート堤防や松林がことごとく破壊される中、深く根をはった木々が津波の勢いを和らげ、関東大震災や阪神大震災では、大火により建物が燃える被害を食い止めたりと、防災林として大きな役割を果たしました。この「鎮守の森」をモデルとした森を、大小規模を問わず可能な限り生活と隣り合わせの場所につくることは、後世に伝え残さなくてはならない貴重な知恵であり、自然と共に生していく教訓でもあります。

平成二十八年十二月

公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト
理事長 細川護熙

大震災で証明された緑の壁の威力

副理事長 宮脇昭メッセージ

関東大震災で二万人のいのちを救つた緑の壁

よく知られているのは「陸軍本所被服廠跡地惨事」です。陸軍本所被服廠跡（墨田区・現在の横網町公園）には、四万人が逃げ込みましたが、各地から燃え上がった火が強風に煽られ火災旋風が発生し、三万八千人の「いのち」が奪われました。

その一方で、陸軍本所被服廠跡からわずか一キロメートルに位置する旧岩崎別邸（江東区・現在の清澄庭園）には約二万人が逃げ込み、火災で亡くなつた方はいません。

生死の境をわけたのは、旧岩崎別邸の敷地を囲むように植えられていた火防木。タブノキやシイ、カシ類の常緑広葉樹が「緑の壁」となつて、火災から人々を守つたのです。三菱創業者の岩崎家は、庭園が發揮した防災機能を重視し、震災翌年に庭園東半分を東京市に寄贈。その後、清澄庭園として開園することになります。

阪神・淡路大震災で土地本来の森の力を再認識

私がようやくヘリコプターで現地に入ることができたのは、震災発生後十日日のことです。空からの神戸。それは東京大空襲の焼け跡と同じような悲惨な状態です。ヘリを着陸させ、タクシーをチャーターし、



生死を分けた清澄庭園の緑の壁



阪神淡路大震災で延焼を食い止めたアラカシなど

神戸市内に入り、私は小さな公園があるたびに木の様子を見に行きました。公園の

周りにあつたのは、潜在自然植生の主木群であるアラカシ、シイノキ、そしてヤブツバキ、シロダモ、モチノキなどの常緑広葉樹です。葉は焼けているものの、そこで火は止まり、木はまだ生きていました。アラカシ並木が特に印象的でした。小道一本隔てたその裏のアパートは延焼を免れていました。おそらく常緑広葉樹のアラカシの並木が火を止めたのでしょうか。

次に鎮守の森の調査を行いました。鳥居が傾き、建物が焼失している神社もありました。しかし、そこにはアラカシ、シイノキ、モチノキ、シロダモは一本も倒れていません。葉の一部が焼け落ちた個体もありますが、しっかりと生きていたのです。その約半年後に行つた調査では元の姿に戻つていていることを確認しました。

宮脇昭 横浜国立大学名誉教授、生態学者、地球環境戦略研究機関国際生態学センター終身名誉センター長。森の防潮堤の提唱者。
このメッセージは、講談社現代新書「森の力—植物生態学者の理論と実践—」(著・宮脇昭)より引用しています。

公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト
副理事長 宮脇昭



1

ステージでフリーライブ

鎮守の森のプロジェクトのスペシャルサポーターである、石川さゆりさん、石井竜也さん、新山詩織さんなどビッグなアーティストが駆けつけ、開会式や植樹祭後のフリーライブで盛上げていただきました。




2

キッズスペース

日差しが強い時期なため、子どもたちがテントの下でゆっくり休めるスペースを用意しました。テントの中では火おこし体験や、レゴみたいな感覚で積み木が楽しめるワークショップと、GREEN IMAGE国際環境映像祭によるショートアニメを楽しめました。



4

わらアートJAPAN

新潟市や瀬戸内国際芸術祭で話題になった、稲わらを使った“わらアート”。わらは植樹地で探れたものを使用し、解体後は植樹地に敷かれて苗木のお布団になりました。制作指導は武蔵野美術大学宮島慎吾教授が行いました。



3

モンベルクライミングタワー

総勢300人の子どもたちが、クライミングウォールを体験しました。全高は6m。ちょっと高いところから植樹地を見下ろせる大人気コンテンツです。
※専門スタッフによる指導と、ハーネスの装着などをボランティアがお手伝いしました。



5 6

飲食・物販ブース

地元の市町村から約20店舗のお店が出店。焼きそば、お好み焼きをはじめ、うにめし、イカ焼き、海鮮焼きやずんだ餅など地元ならではの食材とお料理に舌鼓。また、地元の野菜や果物、日本酒や名産品、特産品の販売もしました。




5月28日(土)宮城県岩沼市で第4回千年希望の丘植樹祭を開催しました。「千年希望の丘全体構想」は、津波で被災した岩沼市沿岸部に丘を15基、それをつなぐ約10kmの園路に30万本の植樹をして森をつくるという計画で、津波がきた時の避難所になり、さらに威力を減衰させるという役割を担っています。今回の植樹祭では、長谷釜地区の約1.7kmに10万本を植樹しました。1万2千人が集う大規模な植樹祭ということで、初の試みとなるお楽しみブースを支援企業・団体の支援により出店し、参加者に楽しんでいただきました。岩沼市では平成25年から4回の植樹祭を行い、植樹本数合計25万本、ボランティア総数は約29,500人となりました。



今年の植樹本数160,200本 参加人数17,237人

植樹地だより2016

各地で植樹した苗木がどの様に生長しているかご紹介します。

宮城県岩沼市千年希望の丘（相野蓋地区）
樹高は人の肩ほどになり、低木のマサキ、シャリンバイ、ネズミモチは今年から実をつけ始め、採種できるようになりました。
写真右) 平成28年11月に撮影。

福島県南相馬市
平成27年3月植樹地。平成28年10月に撮影。

福島県南相馬市
平成28年3月植樹地。平成28年10月に撮影。

「宮脇の森」のご紹介

当財団の副理事長である宮脇昭は、平成6年に海岸から數メートルに位置する徳島市東沖洲において植樹しました。盛土をし、その上に混植・密植するスタイルは現在と変わらず、強風などの気象条件に対し、強い抵抗力があるなどの効果を期待され植樹した森でした。写真左は植樹当時のもの。右は今年10月に撮影されたものです。植樹から約22年が経過した森は立派に成長し、人の手(メンテナンス)を必要としない防災林として役立っています。
植樹本数:30,000本 植樹面積:6,500m²

植樹祭

第3回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭 平成28年3月27日(日) 植樹本数 20,000本 参加人数 2,000人
第4回千年希望の丘植樹祭 平成28年5月28日(土) 植樹本数 100,000本 参加人数 12,000人
相馬市「どんどんの森植樹祭」 平成28年9月4日(土) 植樹本数 4,000本 参加人数 500人
高知県南国市いのちを守る植樹祭 平成28年10月22日(土) 植樹本数 320本 参加人数 100人
第4回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭 平成28年10月23日(日) 植樹本数 30,000本 参加人数 2,000人

東北地方以外での活動のキックオフとなった高知県南国市の植樹祭。最大規模の南海トラフ地震で津波の浸水が想定されている小学校・保育所に児童・園児の皆さんと植樹をしました。苗木に掛けられた木札には「みんなを守ってください」という子どもたちの願いが込められていました。学校・保育所という場所で苗木が育っていくことで、防災意識が日常の中で培われていくきっかけになればと考えます。

写真①/高知県南国市の小学生による木札。写真②/高知県南国市の植樹祭。写真③/相馬市植樹祭。多くのサッカー少年団が参加してくれました。写真④/ゲストのルーダ柴さんによる「植樹クイズ」が行われました。「植樹クイズ」は、「いのちを守る防災の森」への理解を深めもらうため、今年から開始した開会式のコーナーです。



写真①



写真②



写真③



写真④

育樹（草抜き）

平成28年7月 参加人数 18人

岩沼市、南相馬市の植樹地において、草抜きを行いました。

どんぐり採種ツアー

平成28年11月18日(金)～19日(土) 採種数49,000粒 参加人数 47人
企業による採種ツアー 採種数37,900粒 参加人数 216人

当プロジェクトでは、その土地に適した苗木を用意するために、植樹地の近くで自生している種子（主にどんぐり）を拾いに行き、苗木へと育てています。樹木の種子は、たくさん生る年とそうでない年がありますが、今年は少ない年で、採種数は9万粒になりました。これらの種子は、約2～3年をかけてポット苗へと成長し、また植樹祭で皆様とお会いします。（写真⑤）



写真⑤

ポット苗育苗講習会

平成27年12月5日(土) 参加人数 29人

「ポット苗育苗講習会」では、どんぐりからポット苗へと育てる過程を講習したり、土地本来の植生や防災の森づくりへの理解を深めていただく座学も合わせて開催しています。厳しい自然を耐えぬく苗づくりはどのようにされているのか、普段一般の方が見れない圃場をご覧いただきました。



写真⑥



写真⑦

人と森の歴史から、 今後の共生に向けて

公益財団法人鎮守の森のプロジェクト
理事 ロバート・キャンベル

新名称「鎮守の森のプロジェクト」設立

「鎮守の森のプロジェクト」では、財団設立から四年間使用してきた「瓦礫を活かす森の長城プロジェクト」という名称をこの夏から変更しました。細川理事長自らの発案もある「鎮守の森のプロジェクト」という名称には、これまでと活動趣旨に変わりはありませんが、活動範囲を東北をはじめ、大小規模に関わらず適宜適所に全国に拡げていきたいという想いが込められています。

そして、この「鎮守の森」というキーワードは、これからとの共生を大切にしてきました。我々の生活に大きな恵みをもたらす大自然は、それを犯しきるといふ意味を持つものと私たちは考えています。

自然との共生を大切にしてきた日本人

古来より日本人は、大自然に対する畏敬の念を持ち、自然の共生を大切にしてきました。我々の生活に大切な恵みをもたらす大自然は、それを犯しきるといふ意味を持つものと私たちは考えています。

に循環する里山を維持してきました。

里山に対しても、人が犯してはならない区域を奥山といい、いわゆる神々が宿る山であり、森林の機能としては、国土を保全し水源を涵養するほか、鳥獣の生息環境を維持する山でした。当に、多くの動植物が命を育む「鎮守の森」がそこには存在しました。

しばしば、里山と奥山の境界には神社や祠があり、それ以上は踏み入ってはならないという決まりがあり、神社によつては、その山全体がご神体だといふところも日本には多く存在します。しかしながら、現在の日本の山々はどうでしょう。国土の六十六%が森林といわれる現在の日本ですが、実はほとんどが人間の手が加えられた森です。戦後の経済成長の中で、国策として里山と奥山の境界なく伐採され、杉・松・檜などの建築材料となる木々が単一的に植林されるようになります。当初は建築材料として循環した木々ですが、昭和四十年頃より外材が大量に輸入されるに至つて、木材価格が下落し循環率が落ち、現在では成木したものの、間伐や下草刈りなど手入れも施されず、奥山・里山の境界もない荒れた山々が多く点在するようになりました。その結果、杉・松・檜と言えば、花粉症の方であれば春が来る度に悩まされる存在となつたり、松喰い虫の被害や竹林の増殖・餌を求める猿・猪・熊などの動物たちが人間生活を襲つたりという大きな問題が発生しています。

「鎮守の森」をモデルとした森づくり

現在は、多くの動植物が生息する奥山のような森は、神社を囲む鎮守の森のような場所にしか存在しなくなりました。財団宮脇昭副理事長の調査では、そうした森は、全國でわずかしか存在していないそうです。この「鎮守の森」をモデルとした森を、ある程度早急に回復

長い生活の経験と知恵から得し、犯し過ぎると罰(ばち)が当たる」という意識や決まり事がありました。森林で言えば、人が生活する上で、最低限必要な材料を得るために区域を里山といいます。即ち、木を伐採し材料を切り出したり、薪用の柴刈りをしたり、山菜やきのこをとったり、或いは農地に必要な肥料を得たりと、自然の恵みを戴く区域です。そして、恵みを戴いたら植樹をしたり、間伐をしたり、下草刈りをしたりとメンテナンスをすることによって、常に生活とともに



6月26日(日)明治神宮境内で行われた「神秘の森の教室」。参加者の皆様には、およそ100年前に人口的に作られた明治神宮の森を通して、世界に誇る「鎮守の森」への理解を深めていただきました。



10月23日(日)南相馬市原町区萱浜にて開催された「第4回 南相馬市鎮魂復興市民植樹祭」にて、ゲストのルー大柴さんと植樹するキャンベル理事。

次世代を守るための森づくり

少子化の時代を迎えた日本において、多大なメンテナンスコストを必要としない知恵であり、漁業や養殖業が盛んな地域にとつても、森のミネラルが海川に注がれることで生物多様な豊かな海や川になり、住民の生活も豊かになります。この活動が、自然と上手に共生してきた日本人の心の復興にも繋がる事業になればと心から願っています。これからも世界に範を示す活動です。

ロバート・キャンベル

アメリカ、「ニューヨーク生まれ。カリフォリニア大学バークレー校を卒業。日本文学研究者。東京大学大学院教授。テレビのニュース・コメントーター、新聞雑誌の連載など、さまざまメディアで活躍している。
鎮守の森のプロジェクト(旧 瓦礫を活かす森の長城プロジェクト)設立当初から理事を務める。



02 スダジイ

Castanopsis sieboldii

[常緑広葉樹・高さ約25メートル]
タブノキ同様に深根性・直根性のため
津波や台風でも倒れにくく、
地域の生態系だけでなく防
災林としての役割も担います。
スダジイの実(ドングリ)は苦
みが少なく、炒って食べると
おいしいです。ヒメネズミや
アカネズミなどがドングリを貯
蔵することで種を運ぶ役割
をします。

ヒメネズミ

03 ヤブツバキ

Camellia japonica

[常緑広葉樹・高さ約5メートル]
照葉樹林に代表的な植物で冬に赤色の花をつける。
学名と英名は共に*Camellia japonica*といい、椿は
日本の歴史や文化にはかかせない植物です。花だけ
でなく葉や枝も美しく、古くから茶道でも使われて
おり「茶花の女王」の名をもっています。



鎮守の森図鑑



図1 森の断面図

鎮守の森のプロジェクトは、
むやみに木を植えている
わけではありません。

土地本来の森をつくるため、まず植樹地の植生を調べ、
どのような種類の木がどの位の割合で自生しているか
を割り出します。そして植えられた十数種類の苗木は、
約20年かけて高木層、亜高木層、低木層、草本
(下草)層とすみ分けしながら多層構造の森を形成し
ます。(図1参照)この多層構造の森は、何千年前から
日本に襲いかかる災害を何度も乗り越えてきた災害に
強い森です。また、その地域に生育する様々な生物を
も支える、生物多様性に富んだ豊かな森なのです。

鎮守の森のプロジェクトが
植える樹種を一部ご紹介。

01 タブノキ

Machilus thunbergii

[常緑広葉樹・高さ約25メートル]
常緑広葉樹は水分を多く含んでおり、
特にタブノキは火防木とも呼ばれ
ています。「タブノキ1本、消防車
1台!!」と言われ、火災の延焼な
どを防ぐ役割を担っています。
ウミネコと呼ばれる鳥はタブノキ
の実を食べ、糞をすることで種
を運んでいます。



ウミネコ



タブノキの実

こんな応援をしていただきました

ご寄付やボランティア参加の他にも、それぞれの法人さまの業務特性を活かして、
鎮守の森のプロジェクトを応援していただいてます。ここでは一部をご紹介します。



株式会社エフエム東京

番組「いのちの森～Voice of Forest～」(毎週日曜朝7:30～7:55)では、当財団が行った植樹活動や、各国の森林保護の取り組みを中心に放送し、リスナーの皆さまからの募金や、グッズ収益の一部をご寄付いただいている。



三菱自動車工業株式会社

電気自動車「ミニキャブ・ミーブトラック」5台にラッピングを施して、寄贈していただきました。植樹現場の園路では、小回りがきく上に積載量は十分、さらに環境にもやさしいミーブトラックは資材運搬や散水などで大活躍です。



株式会社モンベル

植樹祭で行なわれる「植樹クイズ大会」の景品をご提供いただいている。アウトドアで使用するヘッドライトや帽子やTシャツなど豪華なアイテムが貰えるとあって、参加者に大人気のコーナーになりました。



AIU損害保険株式会社

同社が販売する中小企業向け損害保険「ビジネスガード」の新規契約1件につき、植樹1本分相当のご寄付をいただいている。また、各種ボランティア活動や、植樹地の誘致活動、更にはエフエム東京「いのちの森」の番組制作まで様々な面でご協力いただいている。



株式会社三越伊勢丹ホールディングス

「どんぐりバッヂチャリティキャンペーン」と銘打たれたキャンペーン期間中に、南三陸町で作られたオリジナルバッヂを三越伊勢丹グループ各店で販売。その利益金全額をご寄付いただきました。



04 ヤマザクラ *Cerasus jamasakura*

〔落葉広葉樹・高さ約15～25メートル〕開花はソメイヨシノよりも遅く、淡紅色の花が咲きます。ヤマザクラの材は木目が細かく、乾燥した時と濡れた時の伸び縮みが少ないことから、古くから浮世絵の版木に使われていた歴史があります。



06 シロダモ *Neolitsea sericea*

〔常緑広葉樹・高さ約15メートル〕クスノキ科の植物で前文のタブノキも同じ仲間で、クスノキ科は芳香をもつ種が多いのが特徴です。シロダモにはアオスジアゲハという蝶が幼虫の時に食草として利用します。アオスジアゲハはクスノキ科の植物を食草とし、都市域でも見ることのできる青緑色が綺麗な蝶です。



05 ヤツデ *Fatsia japonica*

〔常緑広葉樹・高さ約3メートル〕その名のとおり八つの手と書いて「八手」と言いますが、実際には葉が8つに裂ける個体は少ないです。また、別名をテングノハウチワ(天狗の羽団扇)といい、日本の昔話や絵本などにも登場します。その名前を聞くだけで色々な想像が頭を巡る、古来より親しまれてきた植物です。



執筆・図鑑監修：西野文貴
東京農業大学森林総合科学科特別研究員。同大学中村幸人教授に師事。
鎮守の森のプロジェクト技術部会員で植生指導などを行う。

ボランティアに 参加してみて

ボランティアにご参加
いただいた方々から
体験談を聞いてみました!

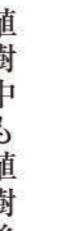


東洋大学1年
山下百合子さん

人として成長するための
大きな一歩にもなったと
思いました。



宮城県岩沼市在住
田村純子さん



植樹中も植樹後も、
みんな笑顔。この笑顔が
千年希望の丘を支えている



南相馬市役所
総務部総務課
渡部雅美さん



木々たちが力強く成長し
やがて鎮守の森となつて、
地域を守ってくれる

今回初めて植樹祭で植樹を進める際の
リーダーを務めることになりました。学生
の私達に任せると言われたときにはうれ
しさと同時に不安もありました。
それでも、三回目の参加だったので、
手順さえ覚えれば大丈夫だと思つていま
した。しかし、やってみると参加者には
大人の他に学生や、小さな子供までいて、
沢山の人に説明しながら指示を出すのは
とても難しく、自分で納得のいく結果
にはなりませんでした。しかし、初めて会う
大学生や大人たちとのいろいろなやり
とりは、人として成長するための大きな
一歩にもなったと思いました。

ボランティア参加という経験は、人を
知り、人として成長し、世の中の為にも

毎回参加している人が多く、作業も
テキバキと気持ちよく進み、汗をかなり
かいての植樹でしたが終わった後の汗は
心地よいものでした。

ご参加ありがとうございました!



貢献できる、そんな未知なるパワーを
秘めていると感じました。

[募金活動ボランティア・植樹リーダーに参加]

私がこのプロジェクトを知ったのは、ア
メリカの友人で宮脇昭教授の大ファン
からHPのリンクが送られてきたのが
きっかけでした。そして、この活動に賛
同せずにいられませんでした。岩沼市
植樹祭のボランティア募集を知り、すぐ
に申込みました。

準備ボランティアから参加して、プロ
ジェクトチームと友達になれ、藤原一繪
教授にもお会いでき、とても感化されま
した。このプロジェクトは大変素晴らしい
と思います。十万本の木を一万人で
数時間のうちに植樹するのは、とてもつ
もない務めです。子供からお年寄りまで、
みんなが一緒に森をつくろうとしている。

子供からお年寄りまで、
一緒に森をつくろうと
している事に感動しました

私がこのプロジェクトを知ったのは、ア

メリカの友人で宮脇昭教授の大ファン
からHPのリンクが送られてきたのが
きっかけでした。そして、この活動に賛
同せずにいられませんでした。岩沼市
植樹祭のボランティア募集を知り、すぐ
に申込みました。

準備ボランティアから参加して、プロ

ジェクトチームと友達になれ、藤原一繪
教授にもお会いでき、とても感化されま
した。このプロジェクトは大変素晴らしい
と思います。十万本の木を一万人で
数時間のうちに植樹するのは、とてもつ
もない務めです。子供からお年寄りまで、
みんなが一緒に森をつくろうとしている。

私がこのプロジェクトを知ったのは、ア
メリカの友人で宮脇昭教授の大ファン
からHPのリンクが送られてきたのが
きっかけでした。そして、この活動に賛
同せずにいられませんでした。岩沼市
植樹祭のボランティア募集を知り、すぐ
に申込みました。

準備ボランティアから参加して、プロ

ジェクトチームと友達になれ、藤原一繪
教授にもお会いでき、とても感化されま
した。このプロジェクトは大変素晴らしい
と思います。十万本の木を一万人で
数時間のうちに植樹するのは、とてもつ
もない務めです。子供からお年寄りまで、
みんなが一緒に森をつくろうとしている。

この光景に感動しました。私は「鎮守の
森のプロジェクト」と宮脇方式が世界に
広まることを切望します。

[植樹祭・準備作業に参加]



インド在住
森づくりのコンサルタント会社経営
シュベンダ・シャルマさん



大分県在住
越智好さん

本当の豊かさとは、
いのちの大切さを思う
こころだと学びました

知人から東北被災地の宮城県岩沼
市で植樹祭があるのでボランティアと
して参加して欲しい、との依頼があり
参画させていただきました。

この植樹活動を通じて、二つのことを
学ばせられました。

一つは、森が津波から人や財産やここ
ろを守るだけではなく、動植物の生命
の循環であること、木の葉が落ち腐葉
土となりそれが、生き物を育み、次の
世代へ引き継ぐことにもなることを学
ぶことができ、大きな収穫でした。二つ
目は本当の豊かさとは何なのか、とい
うこと改めて学ばされました。

多くのボランティアの方々の参加が
そのことを証明しているように思います。

[植樹祭・準備作業に参加]

大分県在住
越智好さん



シャルマさんの現場での一コマ

世代へ引き継ぐことにもなることを学
ぶことができ、大きな収穫でした。二つ
目は本当の豊かさとは何なのか、とい
うこと改めて学ばされました。

経済発展を優先し、ものやお金やICT
などの偶像が豊かさだと勘違いして
いることです。本当の豊かさとは、森が
教えてくれるように、いのちの大切さを
思うところです。

多くのボランティアの方々の参加が
そのことを証明しているように思います。

[植樹祭・準備作業に参加]

いつも思うのですが、植樹をしている
最もも植樹を終えた後も皆さんが笑顔
だということです。この笑顔が「千年
希望の丘」を支えているのだな、とつく
づく思うのです。

それから、毎回植樹祭を滞りなく進め
てくださっている関係者の方々には心
から感謝しきれからも植樹活動に微力
ながらも協力していくたいと思います。

希望の丘」を支えているのだな、とつく
づく思うのです。

いつも思うのですが、植樹をしている
最もも植樹を終えた後も皆さんが笑顔
だということです。この笑顔が「千年
希望の丘」を支えているのだな、とつく
づく思うのです。

私は、震災前に植樹を担当した経験を
生かして、植樹リーダーの募集育成や
植樹祭の運営に当たりました。当時は、
交通インフラが復旧半ばで、大変不便な
場所であったのにかかわらず、全国か
ら募集を大きく上回る三千人のボラ
ンティアの皆様にがお越しいただき、す
ぐ感激したこと昨日のよう覚え
ています。

震災で発生した瓦礫や土砂を使った
マウンドに植えられた苗木たちは、津波
で亡くなられた方々の想いを抱き、厳し
い海風にさらされながらも力強く成長
し、やがて鎮守の森となり、地域の人た
ちを守り続けてくれることを願つてや
みません。

あなたも「地域と暮らしを守る森」づくりに参加しませんか

Kind of volunteer activities

参加した企業・団体



参加した企業のみなさまの声



JBCCホールディングス株式会社 CSR事務局 根本 真美さん

私は、JBグループ(※)にてCSR事務局を担当しております。東日本大震災直後から、会社が仕立てたボランティアバスを初め、グループ社員が現地に出向いて微力ながら支援して参りましたが、長期の復興支援を探す中でこの素晴らしい活動に出会いました。現地に足を運ぶ都度、「見渡す限り何もない」現実に驚き、悲しみ、自分の非力さを感じます。同時に、皆さんと協力して森作り、50年先、100年先の未来の子供達を守らなければ、という思いが募り、心を込めて植樹しています。苗木につける木札には、ただ一言『大きくなれ』。心の底から願っています。

JBグループは、2013年度より、グループ社員が植樹祭の他、その準備や後片付け、草抜き、また単独での植樹や寄付等、参加しております。また、この活動状況は機会捉えて社内外に情報発信し、活動の意義や復興への思いを伝え続けています。
※JBグループは、お客様の経営、IT活用の課題解決のソリューション＆サービスを提供するグループ企業です。



三菱自動車工業株式会社 横松 智江さん

実際に宮城県岩沼市を訪れ、地元や財団の方からお話を聞くことで、復興というものは少しづつ進んではいるものの、いまだに整備されていないところもあることを実感しました。今回の活動は復興のほんのわずかな架け橋にしかならなかったかもしれません、自分が植樹した木が成長していく中で現地の方々の心を豊かにしてくれる存在になれば良いと思います。

今回の活動をきっかけに、引き続きボランティア活動に積極的に取り組んでいきたいです。

今年ボランティアに
参加した企業・団体

- 宮城県立柴田農林高等学校川崎校 / 宮城県川崎第二小学校 / 茨城県立高萩高等学校 / 工藤建設株式会社
- 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 / JBCCホールディングス株式会社 / NTTビジネスソーシャル / AIU損害保険株式会社
- 竹中工務店社員組合 / 株式会社三越伊勢丹ホールディングス / ANAエアポートサービス株式会社 / 株式会社エミネット
- 全国遊技機商業協同組合連合会 / 東日本遊技機商業協同組合 / 三菱自動車工業株式会社 / 株式会社カツヨシ商事
- クオール株式会社 / 公益社団法人整体協会 / 株式会社ナカノブース建設 / 東北友愛会 / 三井住友信託銀行仙台支店
- 株式会社DTS NPO法人 善明インターナショナル / イオンモール同友店会 / 株式会社フェリシモ (順不同/敬称略)

滋賀県立瀬田工業高等学校ボランティア部 / 栃木県立足利高等学校インタークトクラブ / 富山市立太田小学校

長野市立川中島小学校生徒会環境委員会 / 山ノ内町立山ノ内中学校 / 洋野町立種市小学校 / 横浜市立下永谷小学校

沼津市立愛鷹小学校6年2組 / 藤嶺学園藤沢中学校高等学校文化祭実行委員 / アメリカンスクール・イン・ジャパン (順不同/敬称略)

今年ボランティアに
参加した企業・団体



募金活動を
してくれた学校



植樹祭を開催するには、たくさんの人手を要します。植樹ボランティアはもちろん、準備作業、植樹リーダー、会場スタッフなど様々なボランティアがあります。ご自分のスケジュールに応じて、是非ご参加ください。



①数日前から
準備作業ボランティア

植樹祭準備のため、苗木と資材の運搬や仕分をするボランティアです。一日のみの参加から可能です。



②前日・当日
植樹リーダー

植樹祭は区画ごとにリーダーを配備して作業を進めます。植樹祭前日にリーダー研修を行い、当日は植樹ボランティアに指導します。



③当日
会場スタッフ、
植樹ボランティア

会場スタッフは、財団スタッフと共に受付や誘導、募金活動のお手伝いをしていただきます。



④当日
手直しボランティア

移植ゴテやタライを洗ったり、植樹地の手直しをお手伝いしていただきます。



鎮守の森のプロジェクトでは植樹祭だけでなく、採種(どんぐり拾い)や育樹(草抜き)など、様々なボランティアがあります。ボランティアメールに登録すると、ハガキではお知らせしない細かなイベント案内もメールで随時配信します。|※なるべくPCアドレスをご登録ください。携帯アドレスをご登録の場合、迷惑メール設定(メールフィルター機能)などでメールが届かない方が増えておりますのでご注意ください。|

ボランティア登録はコチラ 鎮守の森のプロジェクト公式HP www.morinoproject.com
→JOIN US→ボランティアメールについて→ボランティアメールに登録

2017

MORINOPROJECT NEWS

お知らせ

2016

2016 NEW TOPICS¹

オリジナルグッズをリニューアルしました。



植樹祭で苗木代1,000円を寄附して頂いた方に、返礼品として差し上げていたオリジナルグッズがリニューアルされました。どんどんのロゴマークが入った軍手、トートバッグや手ぬぐいの3種類です。

【軍手】飛行機や新幹線などのシートを織るための、耐久性に優れた高級糸から出来ています。使われなくなった糸を集めて作るエコ(リサイクル)製品です。

【トートバッグ】A4書類も楽々入り、厚手の帆布のしっかりとした素材でできている、エコマーク付きのバッグです。

【手ぬぐい】「ドングリから森になるまで」をイラストにしたオリジナル手ぬぐいです。

タンスの肥やしで支援することができます。



様の買い取り件数に応じてご寄付をいただいている。

ブランド買い取りサービス「ブランドア」 <http://brandear.jp/>

毎日クリックするだけで、無料で支援することができます。



スマホやパソコンで支援できる「gooddo」では、毎日クリックするだけで無料で応援することができます。gooddo内の「鎮守の森のプロジェクト」ページから気軽にご支援ください。

公益社団法人ACジャパンによる広報が始まりました。



誰もが一度は耳にしたことのある「エーシー♪」のフレーズ。社会にとって有益なメッセージを広告という形で発信する団体です。今夏から、「あの日、なぜ津波からこの神社は残ったのか。」というキャッチコピーで、テレビCMや駅の交通広告など、様々なところでこの活動を広報していただいている。

多大なご支援をいただいている企業・団体・個人の方々

(平成27年7月1日～平成28年6月30日)



AIU損害保険株式会社



全国FM放送協議会 株式会社エフエム東京



アフラック



MFSインベストメント・マネジメント株式会社



株式会社三越伊勢丹ホールディングス



株式会社ニック



一般財団法人日本宝くじ協会



一般財団法人イオン環境財団



株式会社フェリシモ フェリシモの森基金

※順不同・敬称略

株式会社アミナコレクション / 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 / 株式会社エミネット / 小野崎穂 / オオシマヒロミ / クリスト長堀会

株式会社カツヨシ商事 / 真言宗豊山派圓乗院 / シモンズ株式会社 / JBCCホールディングス株式会社 / 一般社団法人全国美術商連合会

全国遊技機商業協同組合連合会 / 東日本遊技機商業協同組合 / ソーシャルファンドの会(株式会社LOSA) / 竹中工務店社員組合

田代道子 / 高山美紀 / 高山知子 / 株式会社ティーレックス / 株式会社デファクトスタンダード / トヨタ自動車株式会社

東京造型美術株式会社 / 東京ロータリークラブ / 日本メガソーラー整備事業株式会社 / 一般社団法人日本燐寸工業会

阪急電鉄株式会社 / 株式会社ファンケル / 有限会社フィセル / 真壁亮子 / 三井住友海上あいおい生命保険株式会社

ラッキーバンク・インベストメント株式会社 / ライオンズクラブ国際協会332-E地区 / その他、匿名多数

※五十音順・敬称略

決算概要 (平成27年7月1日～平成28年6月30日)

[収入の部] (単位:千円)

科 目	金 額	備 考
寄付金収入	104,078	4,833件
助成金収入	43,181	日本宝くじ協会、イオン環境財団、フェリシモ基金
雑収入	1,371	行事参加協力費、利息等
前年度繰越金	282,434	平成27年度より
収入合計(A)	431,064	

[支出の部] (単位:千円)

科 目	金 額	備 考
事業費	137,688	
1.森の防潮堤創造事業費	126,016	植樹祭他
2.ポット苗育苗事業費	2,463	どんぐり採種・育苗講習会他
3.情報提供事業費	9,209	広報・宣伝費
管理費	1,589	事務経費他
支出合計(B)	139,277	
次年度繰越金(A-B)	291,787	